

[トピックス]

第64回全国なし研究大会栃木県大会が開催されました

令和6(2024)年7月11～12日に、第64回全国なし研究大会栃木県大会が開催され、全国から約500名のなし生産者・関係者が参加しました。

この大会は、参加者同士が情報交換や交流・連携を深めることで、産地及びなしに関わる産業全体の振興・発展を図ることを目的としており、本県では18年ぶりの開催となりました。2日目にはバーチャル産地視察を実施し、宇都宮市、鹿沼市、芳賀町の各産地と当センター果樹研究室について、事前に撮影した動画で紹介しました。また、研究内容や栽培方法などについて活発な意見交換が行われました。



写真1 大会初日の様子



写真2 バーチャル産地視察の説明

(果樹研究室)

[トピックス]

第1回農業総合研究センター公開デーを開催しました

令和6(2024)年8月24日(土)農業総合研究センター公開デーを開催しました。当日は約2,200人の方々がご来場くださり、広いセンター内各所で行っている体験等に参加いただきました。

当日は、試験研究成果のパネル展示やミニセミナーでの発表、各研究室で趣向をこらした体験イベントが開催され、好評価をいただきました。

同日開催の「のうぎょうラボ(小・中学生対象の体験型講座)」では「土とカーボンニュートラルの世界」「見て聞いて作って、麦のあれこれ大発見」「DNAってな～に？」の3コースを実施。参加者が熱心に説明を聴き、体験メニューに取り組む姿が見られました。



写真1 成果展示



写真2 ミニセミナー



写真3 花の摘み取り体験



写真4 ピカピカの泥だんごづくり



写真5 麦わら細工づくり



写真6 DNA抽出体験

(研究開発部本部)